

通信ソサイエティレター特集 (和文論文誌B) 論文募集

来るべきSociety5.0の社会において、ICT (Information and Communication Technology) は社会を支える基盤の技術として無くてはならないものであり、更なる飛躍と発展が期待されています。近年の通信技術に関する研究では、Beyond 5G/6G や All光ネットワーク、非地上系ネットワーク、量子通信、情報指向ネットワークなど様々な取り組みが進められています。これらの取り組みをよりアクティブかつ継続的に進めていくためには、従来の枠組みに囚われずに新たなアイデアを創出し、革新的な技術に挑戦し続けることが重要です。そこで、和文論文誌Bではこれらの営みを促進するべく、新しいアイデアや新規性の高い研究内容を迅速に情報発信することを目的としたレター特集号を企画いたしました。特にこの特集号では、2025年ソサイエティ大会での発表内容をタイムリーに投稿出来るように投稿締め切り日の設定をおこなっています。

本特集号は、和文論文誌Bが扱う全技術分野を対象としています。さらに、投稿種別をレターに限定することで、最新の研究成果の迅速な情報発信の一助となることを目指します。

本特集号では、2025年ソサイエティ大会で発表された研究だけでなく、同大会で発表されていない研究に関する投稿も歓迎します。優れた研究成果があるにも関わらず、投稿経験が無い方あるいは少ない方には、この機会を利用した研究成果のご発表を期待します。また、本特集へ掲載される優れたレターに対して表彰を行う予定です。多くの皆様からの積極的な御投稿をお待ちしています。

1. 対象分野 (和文誌Bが対象とする全技術分野)

【技術領域：基盤】

基礎理論、電子通信エネルギー、伝送方式・機器

【技術領域：光】

光ファイバ、光ファイバ伝送

【技術領域：ネットワーク】

ネットワークシステム、ネットワーク、インターネット、ネットワーク管理・オペレーション

【技術領域：無線】

アンテナ・伝搬、電磁環境・EMC、無線通信技術、地上無線通信、放送技術、衛星通信

【技術領域：無線システム】

計測、探査、航行・誘導・制御方式、宇宙利用システム

【技術領域：マルチメディアシステム】

マルチメディアシステム

2. 論文の執筆と取扱い

- 論文の執筆、査読の取扱いは一般論文と同一とします。詳細は、投稿のしおりを御参照下さい。

https://www.ieice.org/jpn/shiori/cs_mokuji.html

- ただし、本特集の趣旨に鑑み、投稿はレターに限り、原則として刷り上がりは2ページを標準とします。
- 特集発行のスケジュールにより、査読後の再提出期間は通常より短い場合があることをあらかじめ御了承下さい。
- 著者全員が非会員でも投稿が可能になりました。但し、非会員掲載料が適用されます。**

3. 主なスケジュール

投稿締め切： **2025年10月1日(水) 厳守**

第1回判定通知：2025年11月中旬を予定

最終判定通知：2026年2月上旬を予定

掲載料支払期限：2026年3月25日

発行月：2026年7月号

(本特集のレター論文は、最終判定が採録の場合、上記判定通知時期を待たず確定次第通知する予定です。また、採録決定後、掲載料をお支払い頂くと直ちに早期公開されます。詳細は、投稿のしおりを御参照下さい。)

4. 投稿方法

投稿は原則電子投稿とします。

https://review.ieice.org/regist/regist_baseinfo_j.aspx にアクセスし、投稿原稿に関するデータの登録と、投稿原稿PDFファイル(10MBまで)並びに編集用電子ファイル(1ファイルにつき10MBまで)をアップロードし、Copyright Transfer and Article Processing Charge Agreement の手続きをして下さい。なお、電子投稿が困難な場合は、学会事務局 <wabun-b@ieice.org> に御連絡下さい。

5. 特集編集委員会

【委員長】鈴木一哉(秋田県立大)

【幹事】北直樹(電機大)、秋田学(電通大)

【委員】通信ソサイエティ和文論文誌編集委員

6. 連絡先

北直樹(電機大)

Tel: 070-7667-9263

E-mail: n.kita@mail.dendai.ac.jp



電子情報通信学会

通信ソサイエティ

IEICE Communications Society

電子情報通信学会の論文誌に投稿しよう！

～非会員でも投稿が可能となりました～

(一社)電子情報通信学会が発行する和・英論文誌8誌とComEXにおいて、これまで、会員が1名著者にいることが投稿の条件でしたが、2021年4月1日から、著者全員が非会員であっても、投稿できることになりました^(注)。これを機にぜひ電子情報通信学会の論文誌にご投稿下さい。

詳細は各論文誌の投稿のしおりをご覧ください。

- 投稿のしおり https://www.ieice.org/jpn_r/submission/ronbunshi.html
- 投稿サイト(和文論文誌) https://review.ieice.org/regist/regist_baseinfo_j.aspx
- 投稿サイト(英文論文誌) https://review.ieice.org/regist/regist_baseinfo_e.aspx